

平成 30 年 2 月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

平成 30 年 2 月 22 日 (木)

開会 午前 9 時 30 分 閉会 午前 11 時 35 分

2 場 所

市役所西館 2-6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 上野委員 久本委員 大庭委員 荒牧委員 飯盛委員

欠席者 今村委員

4 会議出席職員

山口教育部長 本村学校教育担当部長 麻生教育総務課長 松尾保育幼稚園課長 坂田生涯学習課長 橋間教育総務課副課長 松本教育総務課庶務係長

5 教育長の報告事項

- ・平昌オリンピックが開催されているが、考えさせられることが多い。日本のメダル獲得が、元気づける、活気づけるものではあるが、その中に、人と人の友情やつながりなどそういった場面を見ることができることを感謝しながら応援している。例えば、昨日の女子パシュートでは、力が劣る部分を技術とチーム力で戦った決勝はすばらしかった。長い期間を共同生活しているとの事で、そういった中で、関わりながら、絆を深めたり、目的を共有したりすることは参考にしなければならない。
- ・また、スピードスケート 500 メートルでの小平選手と韓国の李選手の戦いで、今回は小平選手が金を取ったが、小平選手の李選手に対する思いやりや、競い合って、励まし合って、尊敬しあっていく仲間などそういったつながりがあるということはずばらしいと感じ、達成感を得た時の選手的笑顔を市民の皆様にも与えられるような教育委員会の行事が展開できればと思う。
- ・小城市は昨年が小城鍋島家成立 400 年ということで 1 月は「小城武道物語」という講演を開催した。新陰流という剣術について、小城鍋島藩主鍋島元茂が新陰流を学ぶ中でも人を大事にするという教えがあって、それを昔から繋げておられたところに小城の歴史の原点を感じた。今年は肥前さが幕末維新博覧会もあり、歴史に非常に重きを置いている時期。小城市も小城の歴史を踏まえて古き良きものを訪ねて新しいものを見つけていく年になればいいと感じた。
- ・2 月 3 日今年度最後の土曜授業。同日小城市歴史資料館研修室にて小城郷土史研究発表会開催。
- ・4 日第 23 回高田保馬博士をたたえる会。会の後半では小学生、中学生による意見発表があったが、高田博士について学んだ内容をしっかりと自分に置き換えて目標を発表する事ができており素晴らしいと感じ、今後もこの会が盛り上がっていくよう祈念した。
- ・4 日小城市綱引き大会。
- ・7 日県内一周駅伝結団式。中学生も参加していたが、昨年までの 5 連覇と、実際に活躍されている方を目の前にして、中学生のモチベーションも高かった。結果的に 2 月 16 日から 18 日の 3 日間の駅伝では 6 連覇を果たすことができている。

- ・ 8日から9日教育委員との自主研修で、熊本大学附属小学校の研究授業に参加した。小学校3年生の外国語活動で、熊本市は平成30年から授業時数を先取りで増やして活動するということがあった。外国語活動については教師側も得意不得意があると思うが、教師側も一緒に学び、英語教育だけでなく英語を通じた学級づくりや集団づくりをする事、英語嫌いを作らないことが大切だと感じた。
- ・ 8日教育支援委員会。
- ・ 16日肥前さが幕末維新博覧会内覧会。市村記念体育館が改装され、1周30分から40分程度の歴史に対する展示となっていた。30年度に県内の小中学生が全て参加する状況で予定されているが、今回のこの肥前さが幕末維新博覧会についても小城市教育委員会として協力をしていきたい。
- ・ 19日教育情報化推進協議会。
- ・ 20日定例校長会、社会人権・同和教育協議会役員会。
- ・ 21日佐賀女子短期大学現代韓国文化研究センター発足記念式典。佐賀女子短期大学がこの施設を韓国の提携大学と韓国文化の拠点とするということで、提携している大学と佐賀女子短大両方で学位が取れるとの事。今後佐賀女子短期大学は、グローバル人材を育成するということがあった。
- ・ 明日以降の行事として、3月は各保育・幼稚園の卒園式、岩松保育園の閉園式、小・中学校の卒業式等があり、3月6日、7日は県立高校の一般選抜入試が予定されている。30年度につながる時期となるので、教育委員の皆様にも協力をお願いしたい。

6 議 事

第1 議決事項

【会議録】

平成30年1月定例教育委員会の会議録について（公開）

[承認]

[意見・質問]

なし

[結果]

承認

7 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

◇教育総務課庶務係長が説明

- ①第24回小城少年少女合唱団定期発表会／小城少年少女合唱団
- ②2018春 国際協力フェスティバル in 能古島／能古島青少年育成協会
- ③第6回 TOSS 全国 1000 会場教え方セミナー in 佐賀／TOSS 佐賀
- ④小城街道ひなまつり～山から海までひな景色～／小城市文化連盟
- ⑤平成30年度家庭倫理講演会／一般社団法人倫理研究所・家庭倫理の会佐賀西部
- ⑥第12回小城市津の里モーモーカップ少年サッカー大会／小城市サッカー協会
- ⑦第22回佐賀県さわやかスポーツ・レクリエーション祭
／佐賀県さわやかスポーツ・レクリエーション祭実行委員会委員長

[意見・質問]

○C委員

T O S S 佐賀という団体はどういった団体か。

○学校教育担当部長

全教科の授業の教え方を学ぼうという全国組織。

〔結果〕

了承

(2) 教育委員会辞令交付式等について

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

年度末、年度当初に予定されている行事の内容をお知らせする。教育委員の皆様には4月2日の教育委員会辞令交付式、年度初め式および4月5日の小城市教職員赴任式に参加願いたい。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(3) 平成30年度小城市育英学生候補者選考委員会の日程について

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

小城市育英学生候補者選考委員会については例年小城市内小学校の入学式が開催される日の午後に行っており、平成30年度については、4月12日木曜日の13時30分に予定している。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(4) 小城市立岩松保育園閉園式について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

公立保育園の卒園式の後、岩松保育園の閉園式を計画しているが、午前11時30分からで予定していたが、30分早めて午前11時から開催したい。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(5) 平成30年おぎ観桜大会日程について

〔説明〕

◇生涯学習課長が説明

小城市と小城市体育協会主催で3月4日から4月22日までの日程で、14種目28大会を開催する。

今回初めての種目として小学生を対象に第1回観桜駅伝大会を開催予定。

平成29年の大会参加者数は約7,300人で、今回も多くの人参加が見込まれるため、現在小城公民館の職員で鋭意準備を行っている。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(6) 郡市対抗県内一周駅伝大会結果について

〔説明〕

◇生涯学習課長が説明

2月16日から18日にかけて開催された県内一周駅伝大会については、新聞等で報道されているが、小城市チームはめざましい活躍をされ、第2位の佐賀市を6分28秒差で振り切り、見事大会6連覇、7回目の優勝を勝ち取った。

結団式は、完全優勝を目標ということでされていたが、結果として2日目は2位に終わっている。

また、小城市チームより最優秀選手をはじめ数人が受賞されている。

〔意見・質問〕

○教育長

小城市が元気になるような結果。選手の皆さんと周りのいろんな方々の支えがあって成り立っていると思う。

教育長報告でも話をしたが、子どもたちの気持ちが非常に盛り上がっていて、皆さんの頑張りがあってこういう結果に結びついてきたものと思う。

〔結果〕

了承

(7) 教職員辞任式について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

教職員、学校の辞任式については、佐賀県は4月の始業式の際に行っているが、県外は春休み前に辞任式を済ませる県も多く、今年度8月の教育長会の中でも早期開催の声が上がっていた中、県教育委員会もこれまでより早く発表を実施する事となった。

そういった状況から、佐城地区は3月30日の午前中に辞任式を開催する事になり、校長・保護者宛の文書を出す方向で進めているため、報告した。

〔意見・質問〕

○C委員

内示が前倒しされ、新聞発表も早くなるのか。

○学校教育担当部長

そういった予定で聞いている。

〔結果〕

了承

8 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 3月29日(木) 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室

9 議 事【非公開】

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（非公開）

〔承認〕

【議案第 26 号】

平成 30 年第 1 回小城市議会定例会における教育委員会所管議案について

〔承認〕

第 2 報告事項

【報告第 35 号】

教育委員会事務局職員の休職について

〔了承〕

【報告第 36 号】

教育委員会事務局職員の育児休業について

〔了承〕

【報告第 37 号】

就学援助の認定について

〔了承〕

【報告第 38 号】

指定校変更の認定について

〔了承〕